

Quartet NOTTA Debut Concert

vl 関朋岳 vl 村尾隆人 va 森野開 vc 広田勇樹



2026年
8月16日(日)

開場13:00 開演13:30

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2朝日新聞東京本社新館2階

Playguide イープラス



5月2日(土)~5月6日(水) 最速先行受付 一般 5,000円

5月9日(土)~ 一般発売 一般 5,500円 学生 3,500円

Program

バルトーク
弦楽四重奏曲第2番 作品17 イ短調

ヴェラスクス
弦楽四重奏曲 第4番

ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第7番 作品59-1 へ長調
「ラズモフスキー第1番」

PROFILE

関朋岳 ヴァイオリン

2024年第20回記念ハチャトゥリアン国際コンクール(アルメニア)にてヴァイオリン部門日本人史上初の優勝及び2つの特別賞を受賞。バルトーク国際コンクール2023(ハンガリー)にて第2位及び2つの特別賞を受賞。2024年第1回グリュネヴァルト国際コンクール優勝。2018年第16回東京音楽コンクール弦楽部門第1位。ソリストとして、これまでに日本フィル、東響、東京シティ・フィル、東京フィル、ハンガリー放送響、アルメニア国立響他、国内外の様々なオーケストラと共演している。2025年度銘楽堂支援アーティスト。使用楽器は匿名オーナーより特別貸与された、Enrico Rocca 1885。

村尾隆人 ヴァイオリン

第63回全日本学生音楽コンクール東京大会、第21回24回日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。第21回千葉県芸術文化新人賞にて奨励賞。クールシュヴェール国際音楽アカデミーinかさま、ミュージック・アカデミーinみやざき、小澤国際室内楽アカデミーに参加し研鑽を積む。文化庁委託事業新進演奏家育成プロジェクトにて仙台フィルハーモニー管弦楽団とブラームスのヴァイオリン協奏曲を共演。北九州音楽祭をはじめとして国内各地でソロ、室内楽、アウトリーチ、レコーディング活動を展開中。これまでに佐藤明美氏、徳永二男氏に師事。立教大学現代心理学部在学中にN響アカデミーに合格し、現在NHK交響楽団第2ヴァイオリン奏者。

森野開 ヴィオラ

5歳よりヴァイオリンをはじめ、桐朋学園大学入学後ヴィオラに転向し卒業。第14回秋吉台音楽コンクール第1位、山口県知事賞。第41回霧島国際音楽祭には奨学生として参加、霧島国際音楽祭賞受賞。これまでにヴィオラを磯村和英、大島亮の各氏に師事。サントリー室内楽アカデミー第6期フェロー修了。東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、九州交響楽団等、国内オーケストラに首席奏者として客演。新日本フィルハーモニー交響楽団契約首席奏者を経て、現在はフリーランスとしてオーケストラへの客演のほか室内楽奏者としても活躍の幅を広げている。

広田勇樹 チェロ

東京藝術大学卒業。卒業後渡仏、パリ地方音楽院室内楽科最高課程修了。日本音楽コンクール、ビバホールチェロコンクール他多数のコンクールに入賞。2023年3月まで、東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュピラー(次席チェロ奏者)を務める。現在はチェロ奏者としてソロや、室内楽、国内の主要オーケストラで客演首席を務める等幅広く活動している。五十嵐紅トリオ(ギター五十嵐紅、ヴァイオリン倉富亮太、チェロ広田勇樹)として年間40本以上のツアーを行う。また、作曲家の門田和峻と共にチェロとピアノとシンセサイザーでオリジナルアレンジや、自作曲を演奏する広田門田デュオとしても全国ツアーを行っている。

©Shigeto Imura

舞台に立つのは、世界へと羽ばたく翼を広げた若き音楽家たち

株式会社シルフィードは、若き演奏家が最も輝く瞬間を、多くの方にお届けするために活動しております。オーケストラ、室内楽、ソロと多様な公演を通して、才能ある奏者の音楽を届けるとともに、映像発信により、奏者一人ひとりの魅力に触れていただくことも大切にしています。受け継がれてきた音楽が、いまこの瞬間に新たな響きとして立ち上がる——そのかけがえのない時間を、舞台を通してお届けしたいと願っております。音楽文化を未来へとつなぎ、舞台と日常を結ぶ存在として、これからも歩みを重ねてまいります。



WEB



Instagram



X



YouTube

株式会社Sylphide 音楽事業部

www.sylphidemusic.com info@sylphidemusic.com